

屋島総合病院の紹介をさせていただきます。

当院は平成 28 年（2016 年）に現在の場所に新築移転して現在に至ります。屋島の麓に位置しており高松市の中心部からも車で 20 分前後でアクセスできます。

病床は 279 床有しており（HCU、感染症棟含む）、診療科も心療内科以外は幅広くカバーしております。内科医師は 2023 年現在 12 名（女性 4 名）おり循環器内科（3 名）は内科とは別枠になるので内科医としては 15 名が常駐しております。（それ以外に大学病院や県立中央病院などから研修医が毎年数名研修に来られています）。

内科医の多くは消化器専門ですが内分泌代謝医は 2 名おり、その他呼吸器内科、神経内科、血液内科、膠原病内科分野の専門医師は非常勤医として対応可能となっております（腎臓内科は不在、透析は泌尿器科で対応）。糖尿病学会や内科学会をはじめとして各種学会の教育認定施設にも対応しておりそのため内科専門医に必要な症例を幅広くカバーすることができます。

基本業務は外来（専門、新来、救急、発熱）、処置（エコー、内視鏡は任意）と病棟に分かれており、入院症例については経験の浅い医師は上席医とチームで治療に当たってもらっていますが複数の分野にまたがる疾患の場合は複数の医師で合同に治療に当たることも可能です。（例：消化管出血+糖尿病+透析など）

入院症例は肺炎などの感染症含めた一般症例から多岐にわたる症例を経験できるものと考えておりますが先述のように対応困難な症例についてはチームでの対応をしております。糖尿病症例については非常に外来症例が多く、入院症例は他科からの紹介が多いため外科症例や救急症例、婦人科症例など専門医取得に必要な症例は経験できるものと考えております。

内分泌症例については外来での症例がメインになりますが経験値を積むことは可能であると考えております。また学会発表ないし出席も可能であり、そちらについても最大限フォローさせていただきます（休暇取得など）。

その他病院の設備として託児所があるため小さいお子様をお持ちの方も就労は十分可能となっており、また内科スタッフも多く常駐しているため急病などで休まざるを得ない場合でもフォローは可能となっております。また有給とは別に特別休暇（夏季・冬季）も支給されております。

当院は病床数に対して内科スタッフは非常に豊富であると自負しております。自分のできることを最大限していただきつつ余裕をもった研修や医療を行えるようサポートさせていただきます。



